

平成 28 年度 老人保健事業推進費等補助金
老人保健健康増進等事業

通所介護等の今後のあり方に関する
調査研究事業
報告書

平成 29 (2017) 年 3 月



三菱UFJリサーチ&コンサルティング

なお、上記の2訪問調査事例の他に、以下の事例についても、実施概況について情報収集に注力した。

事業所名	デイサービスセンター アルフィック
法人名	株式会社アール・ケア
事業所所在地	岡山県岡山市、玉野市、総社市 等
注目事業・手法	身体機能評価システム DRC (Direct Restore Course) : 当社独自の身体機能評価システム
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・平成24年に本格的に始動。 ・測定項目は「10m歩行評価」「重心動揺計」「巧緻性評価」「立位4方向姿勢」等を測定。 ・数値や画像で運動機能が「良くなった」「元気になった」ことが利用者に分かりやすい評価法を構築。 ・把握した数値に基づいて、運動器機能向上と生活能力改善に向け、理学療法士、作業療法士、看護師等がリハビリテーションプログラムを立案。 ・利用者は3か月に1回測定しその翌月に個別機能訓練計画を作成。
事業所名	・ぽればれケアセンター白樺
法人名	社会福祉法人うねび会
事業所所在地	奈良県橿原市
注目事業・手法	リハビリ強化型・カフェテリア方式(理学療法士・看護師常駐)
事業所所在地	奈良県橿原市北越智町322番地
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・利用対象者層は、認知症の方やレスパイト利用も含め、要支援～要介護5まで幅広く受けている。 ・メニューは、利用者が自己決定し各自のスケジュールを作成する。 ・機能訓練は、マッサージ・関節可動域訓練・筋力増強訓練・バランス能力訓練・起居動作訓練・座位立位保持・歩行訓練を組み合わせて、排泄支援としてトイレへの移乗やリハビリにより断片的な単体での筋力増強・能力向上ではなく、日常生活のあらゆる場面を想定した動作を繰り返し行うことを通して、利用者のADL向上につなげている。 ・また、事業所内保育所が併設されており、通所介護の利用者と保育所の子どもたちとの交流を行う「他世代共生型」として、利用者の社会的な自立支援機能を発揮している。
事業所名	デイサービスセンターたぶの木
法人名	株式会社ライフサービス
事業所所在地	福井県小浜市
注目事業・手法	通所介護プログラムとして「農作業」を実践
取組みの概要	<ul style="list-style-type: none"> ・福井県の通所介護における農作業活用促進事業に参加し「生き生き農作業」を開始。「リハビリ」「地域交流」を目的とし「農作業実施に関する年間計画」を作成。計画では栽培予定作物：きゅうり、トマト、なす、ピーマン、カボチャなど、農作業の実施時期5～8月、農作業は苗植え、除草、水やり、収穫作業を地域の高齢者等と共同で作業している。 ・この作業の実施を通して、収穫を味わうこと、利用者の経験を生かした活動ができたこと、利用者に笑顔がでたこと、地域住民に活動の成果の収穫物を披露できたこ